

SIRA NEWS

仙台国際センターだより



「新しい仲間！」

平成26年度せんだい留学生交流委員

公益財団法人 仙台国際交流協会

Sendai International Relations Association (SIRA/さいら)

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山 仙台国際センター内
TEL 022-265-2211 FAX 022-265-2485 info@sira.or.jp

URL www.sira.or.jp

*SIRAは、仙台国際センターの管理・運営を行っています。



Information from SIRA

子どものための日本語講座 「さっと日本語クラブ」参加者募集!

日本語を母語としない小・中学生のための日本語講座です。
教科学習のサポートもしています。
友だちもできますよ! ぜひご参加ください。

対 象: 日本語を母語としない小学生・中学生

開講時期: 2014年5月10日(土)~2015年2月21日(土)

学習日時: 毎週土曜日 10:00-12:00

受講料: 500円/半期(5月-9月, 10月-2月)ごと(資料代)

場 所: 青葉区中央市民センター 青葉区一番町2-1-4

問 合: 青葉区中央市民センター Tel: 022-223-2516

世界の料理

ハワイ料理



最近では、パンケーキやアサイボウルなど話題になっていますが、ハワイの料理はそれだけではありません。ポリネシア文化を基盤としつつも、ハワイ独自の食文化が存在しています。今回は、そんなハワイの伝統的な料理の紹介です。

★ポイ

タロイモをすりおろして寝かせたもの。酸味がある。

★ロミロミサーモン

塩で味付けしたサーモンやトマト、玉ねぎを細かく切り和えたもの。

★ラウラウ

豚肉や魚などをティ*の葉で包んで蒸したものです。

★ポケ(ポキ)

魚介類を醤油や塩などにつけたもの。海藻やペッパーなどを加えることもある。

★ハウピア

ココナッツミルクをタロイモのでんぷんで固めたデザート。



*ティの木は、ハワイでは神聖な木とされ、フラの衣裳やレイなどにも用いられる



5月・6月の仙台国際センター休館日

5月1日(木)、2日(金)、6月9日(月)

*5月26日(月)は、交流コーナー図書室の閉室日です。

EVENT INFORMATION

仙台市内・近郊で今月行われる国際イベントや、SIRAに関わる事業をご紹介しますイベント情報欄です。

3
SAT

「仙台モンゴル相撲大会」

モンゴル相撲競技のほかにも、ゲルの組み立て、料理・土産の販売、伝統衣装の試着体験など内容盛りだくさんです！

日時：5/3（土）9：00-17：00 *雨天中止あり

場所：榴ヶ岡公園（宮城野区五輪1丁目）

対象：どなたでも

*相撲競技に参加の方は10：00-11：00で受付してください。定員32名（先着順）です。

参加費：無料

主催：チゴラガン

問合せ：TEL：090-9421-5510（オリギル）

*こちらのイベントは、SIRA助成イベントです

「日本語ボランティア研修会」

外国人市民の日本語学習を支援するための研修会です。

日時：5/21（水）13：00-15：00

場所：仙台国際センター 1F 研修室AB

対象：日本語ボランティアの活動をしている方、日本語ボランティアの活動に興味のある方

参加費：500円

内容：日本語ボランティアのための異文化コミュニケーション

講師：八代京子氏（麗澤大学名誉教授）

定員：40名程度（先着順）

参加希望の方は、SIRAまでお申込みください。

主催/問合せ：SIRA

TEL：022-265-2480/E-mail：plan2@sira.or.jp

24
SAT

「音楽でつづるモンゴルの旅」

大草原を疾走する駿馬、湧き上がる大地の音…

日時：5/24（土）開場13：00/開演13：30

場所：宮城野文化センター（コンサートホール）

入場料：2,500円（当日2,800円）15歳以下1,500円

内容：モンゴル民族音楽アンサンブル
モンゴル文化紹介

出演：モリトン・モンゴル

主催：東北・モンゴル文化交流協会

問合せ：TEL：090-6453-6373（ダライ）

*こちらのイベントは、SIRA後援イベントです



(公財)仙台国際交流協会補助金 第2期 募集のお知らせ

市民団体のみなさんの自主的な国際交流・多文化共生・国際協力・異文化理解などを推進する活動に事業費の一部を助成しています。事業を計画しているみなさん、ぜひご利用ください。

第2期申込受付期間：5/1（木）～5/30（金）

※受付時間は、午前9時から午後5時。土・日・祝日を除く。

第2期補助金は、7月～翌年3月までの事業が対象となります。

問合せ・申込：SIRA

TEL：022-265-2480/ E-mail：plan2@sira.or.jp

七夕交流会を開催します ～日本の伝統文化を体験しよう～



日時：6/29（日）12：00-15：00（14：30受付終了）

場所：仙台国際センター 1F 交流コーナー、研修室AB

対象：外国人市民及び日本伝統文化を通じた国際交流に興味のある方

参加費：5歳以上1人当たりの料金

◎共通券 前売り：200円/当日：300円

*共通券1枚でお茶、折り紙、書道の体験が可能

◎生け花券 300円（先着24名・前売券のみ）

◎ゆかた着つけ券 300円（先着20名・前売券のみ）

◆前売券は5/30（金）から6/28（土）まで仙台国際センターで販売します。

主催：日本伝統文化の会、SIRA

問合せ：SIRA

TEL：022-265-2480/ E-mail：plan2@sira.or.jp

交流コーナー内図書室にある本の中からご紹介！

おすすめの1冊！「医療通訳士という仕事」



本書では、医療通訳士とはなにか、医療通訳士になるための知識や能力がわかりやすく説明されているほか、外国人が遣いやすい医療現場でのトラブルなどが掲載されています。医療通訳士を目指す方にお勧めの一冊です。

（編者：中村安秀、南谷かおり 2013年）

*その他の図書の情報は、SIRA HPからどうぞ↓

<http://library.sira.or.jp/opac/wopc/pc/pages/TopPage.jsp>

今月のピックアップ

せんだい留学生交流委員 10周年記念誌発行！



せんだい留学生交流委員事業は2001年度に始まり、2010年度に10年目を迎えました！当時、それを記念して10周年記念誌を発行する準備を進めていたが、ちょうど2010年度末に東日本大震災が起こってしまいました。その後、震災などの影響により発行が大幅に遅れてしまい今日に至りました。

当時せんだい留学生交流委員OB・OGから集めた原稿を再編集し、やっと10周年記念誌が完成しました。この機会に改めて交流委員の活動を紹介します。

● せんだい留学生交流委員とは？ ●

SIRAでは、地域の国際交流や在住外国人支援事業に積極的に取り組む外国人留学生を「せんだい留学生交流委員」として委嘱しています。SIRA事業への協力や自主企画、通訳・翻訳などの活動を通じて地域住民と在住外国人の交流を促すキーパーソンとしての役割を担っています。

● たとえば、こんな活動をしています ●

月に1回ミーティング！



↑ミーティングの様子

今後のスケジュール確認や次回のイベント・事業の打ち合わせなどを行うため月例ミーティングを行っています。

生活オリエンテーション

仙台に来たばかりの外国人に対して、ごみの出し方やバスの乗り方、防災など、生活の知識を教えるオリエンテーションを行っています。



↑バスの乗り方を説明

自主企画：料理教室



↑6カ国の料理を作りました

交流委員が自分達で企画、実施している自主企画では、料理教室やハイキング、世界の教育について考えるイベントなどを行っています。10周年記念誌では、歴代の集合写真やせんだい留学生交流委員OB・OGが活動を振り返って感じたこと、現在の自分自身についてレポートして

います。文集は、SIRAホームページからダウンロードできます。(http://www.sira.or.jp → SIRAトップ>さいらブログ)



平成13年度
第1期生集合写真 →



事業報告

日本文化を楽しみました♪

2月23日実施のひなまつり交流会では、150名を越える様々な国の方が日本文化の体験を楽しみました。

この交流会では、お茶、折り紙、書道、生け花、振り袖の着付けに加え、日本語の勉強や昔遊びのコーナーが設けられました。お茶は飲んでみるだけでなく、煎茶や抹茶をたてることができ、おりがみのコーナーでは、愛らしい雛人形のグリーティングカード作りに挑戦。真剣な表情で筆を握る人たちが印象的だったのは、書道のコーナー。生け花では桃や菜の花などが使われ、春が一足早くやってきたよう。振り袖の着付けでは、自分に似合う色や柄の振り袖を着せてもらったみなさんが満足げな表情を浮かべていました。日本語や昔遊びのコーナーにもたくさんの方が参加してくれました。

この日、日本文化を教えてくださいましたボランティアさんたちは、参加者一人一人に丁寧に接し、交流を深めていました。



市民のCHIKARA



地域でがんばる団体と市民をつなぐ“団体活動紹介コーナー”です。

今回ご紹介する団体は、ダンスを通して国際交流をはか
るため設立された「バンディットスウィング」です。代表
のPeterさんにお話しを伺いました。

バンディット スウィング



Q：いつ、どのような目的で設立された団体ですか？

A：仙台では、スウィングダンス(※)を楽しむ人も、き
っかけもまだまだ少ないので、より多くの人に楽しんでも
らえるよう、2014年2月に設立しました。

※スウィングダンスとは…1920年代にアメリカ・
ニューヨークで生まれたパートナーダンス。もともとは
スウィングジャズに合わせて踊るものでしたが、今では
ブルースやロック、ポップなど様々なジャンルの音楽で
楽しまれています。

Q：団体名の由来はなんですか？

A：「無法者」という意味を
持つ“バンディット”には
「ルールにとらわれず、いつ
でもどこでも気軽にスウィ
ングダンスを楽しもう」という
意味が込められています。

メンバーの皆さん→



Q：具体的な活動内容を教えてください！

A：スウィングダンスだけでなく、ライブ音楽を聴きに
行ったり、お祭りで踊ったりします。また、活動後には
メンバーでご飯を食べに行くこともあります。

Q：読者の方々にメッセージをお願いします！

A：Try swing dance with us! It's really fun!
(私達と一緒にスウィングダンスを楽しみましょう!)



次回の活動予定日：5月25日(日)

場所：仙台国際センター 1F
交流コーナー研修室AB
17:00 - 20:00



WE
LOVE
SENDAI

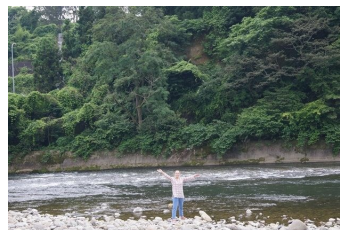
このコーナーでは、仙台で国際活動をする
市民が活動紹介や仙台の魅力を伝えます。

今回は、せんだい留学生交流委員のナスンムンクさん！
(留学生情報発信レポート(*1)より)

こんにちは、内モンゴル出身のナスンムンクです。
夢を持ち仙台に来てからというもの、5年目になりました。

今は味噌汁などの日本食にも慣れてきました。仙台の色々なこ
とが好きですが、特に、私は仙台の自然をお勧めしたいと思いま
す。自然がいっぱいの仙台は、時に内モンゴルの故郷を思い出さ
せてくれます。そう、私にとっては、仙台は第二の故郷です。

晴れた日、私が住んでいる茂庭台か
ら広瀬川に沿って学校に向かう時、道
路沿いの自然は美しく、永遠にドラ
イブを楽しみたくなる気分になりま
す。毎年、仙台の四季が広瀬川を彩
り、それぞれの時期にやってくるお祭
りは、世界中の観光者の目を引きま
す。この中で特に、仙台七夕まつりと
青葉まつりが一番好きです。



また、青空が広がる日に秋保
(あきう)の露天風呂へ小旅行
に行くことは最高に心が癒さ
れ、私のおすすめの1つです。
仙台の太白区に位置する秋保に
は自然が沢山あり、ときどきモ
ンゴル出身の友人たちと温泉に
も出かけます。

このような大自然に囲まれた仙台にただで、私はとても幸
せな気持ちになります。是非みなさんも仙台に来てくださいね。

さいらブログ (<http://www.sira.or.jp/japanese/blog/information>) には、内モンゴルで使われているたて文字でも記
事をUPしています。是非見て&シェアしてくださいね！

(*1)留学生の情報発信レポート：さいらブログやFacebookでせ
んだい留学生交流委員が仙台の魅力について発信します。